

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 福岡直樹
 副会長 坂田師通
 幹事 木浦亨英
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第2015回 平成30年4月5日プログラム

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 月初めのセレモニー |
| 2. ロータリーソング | 8. BOX披露 |
| 君が代・奉仕の理想 | 9. 委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 次週例会案内 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | 12. |
| 6. 出席報告 | |

高鍋ロータリークラブテーマ『エンジョイ』

第2730地区ガバナー 押川 弘巳
 中部分区ガバナー補佐 久寿米木 和夫
 RIテーマ 『ロータリー：変化をもたらす』
 地区テーマ 『ロータリーを知り理解を深めよう』

4月の月間テーマ
 母子の健康月間

本日の例会案内

*夜間例会&観桜会 場所=四季亭

次週例会案内；4月12日（2016回）

*血圧測定 *米山ランチ
 *月初めのセレモニー *会員卓話
 *クラブ研修 *雑誌紹介 *理事会

第2014回 例会内容 (3/22)

■会長の時間

会長 福岡直樹君

四つのテスト (The Four-Way Test)

「四つのテスト」は、シカゴロータリークラブの会員であったハーバート・テーラー (Herbert J. Taylor 後に1954-55年度国際ロータリー会長) が、1932年に倒産の危機に瀕していたクラブ・アルミニウム社の経営を任せ、会社再建のために考案した社員の行動基準でした。テーラーは、この24語 (英文) からなる行動基準を、従業員、顧客、取引先すべてに厳格に適用し、その結果会社の信用が増し、業績も回復しました。



RI 理事会は、この「四つのテスト」を1943年正式に採択しました。1954年RI 会長に就任したとき、テーラーは「四つのテスト」の著作権をRIに寄付しました。以後、ロータリーではロータリアンの行動規範、職業奉仕実践の基準として「四つのテスト」を奨励しています。「四つのテスト」の公式日本語訳は簡潔でわかりやすいのですが、一般的な人生訓のようすこし抽象的です。

意識せずに職業奉仕の基準として改訳した例を示しておきます。

四つのテスト 言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事業の立案・企画・実行はこれに照らしてから

1. 嘘・偽りはないか
2. 関係者すべてに公明正大か
3. 信用を高め、より良い関係を築けるか
4. 関係者すべてに有益か

(引用文献：RI 第2840地区「ロータリーの基本」)

■幹事報告<文書案内>

幹事 木浦亨英君

*ガバナー月信の件

※ 切り日 4/20 に変更

*児湯準看護学校の入学式

日時 2018年4月9日
14時～

場所 児湯準看護学校

*「高鍋大師花守山草刈大作戦

2018」参加のお願い
(5/13、6/10、7/22、8/26、9/2)
時間は7:00～8:00



■PETS報告 会長エレクト 坂田師通君

2018年3月17日～3月18日に、鹿児島県民交流センターで行われたPETSに参加させていただきました。

2018-19年度国際ロータリー会長はバリー・ラシン氏であり、テーマは「インスピレーションになろう」ということでした。

インスピレーションには色々な解釈があり、各々の考え方で良いのですが、石井十次先生が孤児救済を決断されたお心もインスピレーションに通じるのではないかと私自身は結論付けました。

2730地区次期ガバナーの川原篤雄氏は、地区モットー（スローガン）として「プラスワンの考動を！」ということで、11項目を挙げられ、当クラブ4項目を選択するようにとのことでした。これについては、皆様と相談していきたいと考えております。

ガバナー公式訪問は7月26日です。

また、地区大会は10月13日～14日です。

皆様、よろしくお願ひします。

クラブから旅費等出していただいて、ありがとうございました。心から感謝申し上げます。



的なロータリー仲間と打ち解けて、よい情報交換が出来ました。

個人的なことでありますが、最近鹿児島市に出かけることが多く、その度に夜は天文館や駅前の飲食街のお世話になっています。今回は薩摩川内の会員さん達から市役所近くの「名山堀」を紹介してもらいました。とてもレトロモダンな街の雰囲気の中に、ほろ酔いスポットを見つけて酔いしました。薩摩川内RCの例会へのメイクアップも約束し、6月に訪問する予定です。

■BOX披露 親睦活動委員長 岩切 洋君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

【福岡直樹君】親睦委員長 娘さんご卒業おめでとうございます。

【茂木晃君】坂田会長エレクト PETS ご苦労様でした。

【橋口清和君】坂田師通君 PETS お疲れ様でした。高鍋RCの為よろしくお願ひ致します。

【岩切洋君】福岡会長いつもいつも気持ちばかりの少額のBOXありがとうございます。

【石田喜克君】高鍋高校ラグビー部が3月30日から熊谷ラグビー場で行われる第19回全国高等学校選抜大会に2年連続4回目の出場を致します。応援の程よろしくお願ひ申し上げます。募金は実施いたしません。

【藤本範行君】次期地区チーム研修セミナーに参加してきました。本クラブから旅費までいただき感謝しています。これからも頑張ります。

【山道義孝君】孫（女の子2名）が高校入学、小学1年生出来ました。感謝です。



■PETS報告 地区研修副委員長 藤本範行君

2730 地区モットー「プラスワンの考動を!!」

次期地区チーム研修セミナーと会長エレクト研修セミナーが合同で開催されましたので、私も地区「クラブ奉仕（研修）副委員長として参加しました。

初日の中心となる講演は、『ロータリー公共イメージの向上とクラブ戦略計画の進め方について』大阪中央RCの横山守雄氏がしてくださいました。



① 「公共イメージの向上」について

ロータリー会員が「世界を変える行動人」（ポリオなど・・・）であり、「地元と地域社会を変える行動人」になることが重要で、各クラブでは ④公共イメージと認知度向上のための活動をする ⑤各会員はMy Rotary への登録をすること（目標50%-2730地区では）12.9%）そして⑥Rotary Club Central へクラブ活動を定期的に入力するように！と訴えられた。

② 「クラブ戦略計画の整備」においては

クラブの戦略計画（長期計画）が（1）時代に追いつく→（2）時代に適用する→（3）将来への備えをしていくことの大切さを強調され、各クラブは戦略委員会を設置して理事会の諮問機関として、機能させ会員の維持・増強や奉仕活動のあり方などを検討していくことが大事だと強調されました。

夜の懇親会は、会場が狭く窮屈でしたが、鹿児島の積極

■出席報告 出席委員 長野孝吉君

出席報告 (3/22)

正会員総数	46名
出席会員数	32名
ホーム出席率	71.11%
修正出席率	77.78%



会員卓話 曾我部幸夫君



ピアノ演奏 森幸子さん